

団体名	国立大学法人 山形大学						
事業名	山形・庄内地域における地域住民と外国人留学生の双方向異文化交流促進事業						
実施期間	【企画1】2023年6月1日（木）【企画2】6月3日（土）						
場所	【企画1】山形大学鶴岡キャンパス 103講義室 【企画2】山形大学附属やまがたフィールド科学センター（上名川演習林）、出羽庄内国際村（調理室、和習室）						
参加者数	外国人留学生	日本人学生	地域住民 (留学生以外の外国人)	地域住民 (外国人除く。地域のスタッフ含む)	申請団体スタッフ	その他	合計
	13	5	2	28	5	0	53名

### <実施内容>

2023年6月1日（木）・3日（土）の2日間に渡り、本学部留学生、日本人学生、地域住民の方々との交流イベント「地域と留学生をつなぐ異文化交流DAY CROSS-CULTURE DAYS」を実施し、1歳～70代までの幅広い年齢層の方が、両日合わせて約50名が参加しました。

【DAY1】WORLD CULTURAL TOUR with WORLD SNACKS ～違いを楽しむ異文化交流、世界のおやつ付き～  
1日目は、山形大学農学部構内（山形県鶴岡市）で世界のおやつを囲みながら、英語で自己紹介をしたり、それぞれの国の文化を紹介し合いながら交流を深めました。

【DAY2】YUM-YUM PROJECT IN TSURUOKA～庄内の山菜を採って食べよう～  
2日目は、山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター（山形県鶴岡市上名川演習林）で山菜採りを体験しました。この日は農学部の菊池俊一准教授が講師を務め、先生から植物の説明を受けながらアカミズとアオミズを収穫しました。その後、出羽庄内国際村（鶴岡市）に移動し、五十嵐晋敬シェフ（Blanc blanc gastropub）の指導のもと、採取したミズや庄内産のワラビ、山形大学農学部のスマートテロワール麦きり（庄内産小麦「ゆきちから」100%使用）を使って山菜の麦きりを調理しました。  
食後は農学部の池田和生准教授より『山形在来の園芸作物』をテーマに外内島キュウリや民田ナスといった在来作物、サクランボや庄内柿など果物の講演をしていただきました。

### <記録写真>



イベントで振舞った世界のおやつ



英語で自己紹介



留学生の出身国文化紹介



演習林での山菜とり



地域住民の方からミズの下処理を教わる学生たち



『山形在来の園芸作物』の講演

### <参加者からのコメント>

ジェラニさん（ナイジェリア）

/ABUBAKAR ABDULKADIR JELANI (Nigeria)

It was an enjoyable and enlightening experience with an opportunity to network and learn array new things from the various Japanese culture as well as culinary skills.

市川美穂さん（山形県鶴岡市）

/Miho Ichikawa(Tsuruoka city, Yamagata Pref.)

2日間とも子供達(7歳、4歳、1歳)と参加させていただきました。子供達は、留学生のお兄さん、お姉さんから、優しく話しかけられたり、肩車して貰ったり。ただ楽しい時間を過ごしており、このような経験こそが貴重な学びだなと感じました。私も料理時、「これ英語で何て言うんだっけ…？」の試行錯誤が楽しかったです。

### 英語名称（英語版作成用）

団体名	Yamagata University
事業名	CROSS-CULTURE DAYS